

報 告 書

平成22年3月定例会における議会報告会

開催日時	平成22年5月25日(火) PM7時03分 ~ PM8時50分		
開催場所	檳淵公民館		
出席議員	高木副議長 佐野予算決算常任委員長 天羽総務産建常任委員長		
	安平議会改革特別委員長 池淵行財政改革副委員長		
	司会者	天羽 篤	記録・報告者 北野 恒男
	設営・運営者	大木 進	
参加人数	7 名		
主な要望等	議会改善度4位大変結構。議員定数、人口の少ない地域は出たくても出られない。むしろ定数減よりも報酬減をすれば。夜間議会にすれば、昼仕事があっても出られる。議員はボランティア精神が必要。どんな人でも出て行ける、これが本当の議会改革である。特区を設けたらどうか。		
	個人的、地域的に利害だけ捕らえたらいけない。16年間、檳淵は議員不在であった。議会改革は必要である。		
	老人バスの優待事業について、どのような改善をしたのか。市バスは老人がほとんどである。		
	市バスの外注(委託事業)どの程度か。今までいた運転手は残っているのか。檳淵は乗っていない。小型バスをリースし、小松島までの回数を増やしてほしい。		
	老人会の補助金を減らさないように。		
	赤字の5億8千300万解消、どのようにやるのか。		
	競輪の上納金、やめるように頑張してほしい。		
	一つ目、竹の利用に取り組んでほしい。二つ目、高速道を盛り土にすると池になってしまう。穴の箇所を増やしてほしい。		
	体育施設(市営グラウンド)の維持管理は。檳淵に広大な空き地がある。利用方法は。		

小松島市議会議長 様

平成22年5月28日

議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

天羽 篤 印

大木 進 印

北野 恒男 印